

全体目標	各目標における評価指標	現状値 直近数値	目標値	全体目標	各目標における評価指標	現状値 直近数値	目標値
目標① 地域包括ケアの推進	介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合	40.5% (H27)	増加 (H29年)	目標④ 地域医療の格差解消	医療施設従事医師数(産科・産婦人科)(人口10万対)	6.8人 (H26年)	7.0人 (H28年)
	機能強化型訪問看護ステーション数(訪問看護ステーション数から指標を変更)	14箇所 (H27年12月)	18箇所 (H29年度)		医療施設従事医師数(小児科)(人口10万対)	10.3人 (H26年)	10.5人 (H28年)
	在宅療養支援診療所数	356箇所 (H28年6月)	372箇所 (H29年度)	目標⑤ 介護施設等の整備促進	介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合	40.5% (H27年)	増加 (H29年)
	在宅療養支援歯科診療所数	216箇所 (H28年6月)	258箇所 (H29年度)		「定期巡回随時対応型訪問介護看護」を実施している市町村数	16市町村 (H28年3月)	30市町村 (H29年度)
	在宅患者訪問診療実施診療所数	491箇所 (H26年9月)	970箇所 (H29年度)		特別養護老人ホーム整備定員数(広域型・地域密着型)	24,332床 (H28年7月)	27,880床 (H29年度)
	在宅患者訪問診療(居宅)実施歯科診療所数	342箇所 (H26年10月)	450箇所 (H29年度)		広域型特別養護老人ホーム	22,596床 (H28年7月)	23,440床 (H28年度)
入院中の患者に対して退院時共同指導を実施している病院数	37箇所 (H24年9月)	増加 (H29年度)	地域密着型特別養護老人ホーム		1,736床 (H28年7月)	1,967床 (H28年度)	
自分が住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制にあると感じている県民の割合	60.1% (H27)	66.0% (H29)	介護老人保健施設		15,042床 (H28年2月)	15,590床 (H28年度)	
目標② 医療機関の役割分担の促進	回復期リハビリテーション病棟の病床数(人口10万対)	54.5床 (H28年度)	57床 (H29年度)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	469人/月 (H27年度)	1,442人/月 (H28年度) <small>(目標値のサービスが提供されるよう施設の整備を行う。以下同じ。)</small>	
	地域包括ケア病棟の病床数(人口10万対)	13.5床 (H28年度)	増加 (H29年度)	認知症対応型デイサービスセンター	12,485回/月 (H27年度)	17,766回/月 (H28年度)	
	心肺停止状態で見つかった者の1ヶ月後の生存率	14.3% (H26年)	20% (H29年)	認知症高齢者グループホーム	6,200人/月 (H27年度)	6,868人/月 (H28年度)	
目標③ 医療従事者の確保・定着	医師人数	11,337人 (H26年)	増加 (H29年)	小規模多機能型居宅介護事業所	1,910人/月 (H27年度)	2,903人/月 (H28年度)	
	看護職員数	52,636人 (H26年)	増加 (H29年)	看護小規模多機能型居宅介護事業所	93人/月 (H27年度)	241人/月 (H28年度)	
	初期臨床研修修了者の県内定着率	59.4% (H28年3月修了者)	80.0% (H29年3月修了者)	目標⑥ 介護従事者の確保・定着	介護職の就労者数	67,600人 (H25年)	80,000人 (H28年) <small>※平成27年6月確定値による推計</small>
	看護職員の離職率	11.9% (H26年度)	低下 (H29年度)		介護職員の離職率	18% (H26年)	減少 (H28年)
	看護師等学校養成所卒業生の県内就業率	67.3% (H28年3月卒業生)	70.5% (H29年3月卒業生)				
	看護職員の再就業者数(県のナースセンター事業によるもの)	186人 (H27年度)	180人以上 (H28年度)				